

中国帰国者問題写真と資料展

と き:4月16日(金)～20日(火)

じかん:4月16日(金)10:00～17:00

17日(土)・18日(日)は休みです

19日(月)9:00～17:00

20日(火)9:00～16:00

1. 龍爪開拓団のあゆみ

はじめに—小林親子の引揚げ体験をもとに—

○「大陸の花嫁」と「満州っ子」の誕生

○母と二人で逃避行

①徒歩で線路沿いに

②団の解散と捕虜に

③引揚げ道中から思うこと二点

④収容所を転々

○父親との再会—喜びと苦渋—

○コロ島から帰国

2. 龍爪会友好訪中団(1983年6月23日～7月1日)に参加して

3. 「岡山県の開拓団跡地を訪ねる日中友好の旅」(2005年・7年・12年・15年・17年・19年)の報告

4. 深刻な中国帰国者の介護問題—帰国者介護に希望の光を—

「ヘルパーステーション いほり」のとりくみ

5. 中国帰国者の日本語教室の現状

(高島・芳田公民館、福祉交流プラザさいでん、長岡岡地集会所で開催)

6. 中国帰国者との交流会及び「語り部」活動

3月7日(日)福祉交流プラザさいでんで開催、2019年9月26日上南公民館で高杉さん

7. 日中文化活動の取り組み

(太極拳、中国語講座、中国映画を見る会、中国百科検定など)

主催:日中友好協会岡山支部

連絡先:日中友好協会岡山支部事務局長 小林軍治

TEL/FAX 086-277-2470 携帯 090-8240-2001

中国帰国者との交流会(その2)

3月7日(日)福祉交流プラザさいでんで、標記の会が開催されました。写真で会の様子を紹介します。

①開会のあいさつをする、西森館長



① 西森館長

「コロナの影響で、時間も短く規模も減少しましたが、みなさんの努力で何とか開くことができました。」

②オープニングで、大正琴を演奏する人々

③日本語教室の発表

A 益田桜子さん



② 大正琴



題字 萩原田 親

No.

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒111-0853
東京都千代田区浅草橋3-2-3
3F 3F 5F
電話 03(5830)2140(TEL)
FAX 03(5830)2141
http://www.jichu-net.jp
E-mail: jichu@jichu-net.jp
振替 00110-1-21178

日中友好協会
岡山支部
〒705-0034
岡山市北区下伊福
西町1-58 民生会館1F
TEL/FAX 0861-258-1806

日中友好協会
倉敷支部
〒712-8031
倉敷市福成町通22461-45
TEL/FAX 0861-416-7800

日中友好協会岡山支部ホームページ
<http://rizhongyouhao.iinaa.net/>
メールアドレス
nicchukayama@yahoo.co.jp





③—A 益田桜子さん



④ 日本舞踊



③—B 今岡愛子さん



⑤ 原 会長

B 今岡愛子さん
中国と日本は何千年も前から色々の文化交流があります。地理的にも隣国であり、なかくしてほしい。」

④ 日本舞踊を披露するメンバー
⑤ 閉会のあいさつをする運営協議会原会長

来年は、コロナを克服して、盛大な会が開けることを願っています。」

なお、日中岡山支部の小林事務局長のあいさつと太極拳の表演は、前号で紹介したので省きました。

中国百科検定ニュース

2021・3・23

中国百科検定

第9回試験は

153人が受験

幅広い年齢層が受験。受験者の

最年少は11歳、

最年長は91歳—

3月20日、関東の4都県は未だ緊急事態宣言下にありましたが、全国19会場で第9回試験を無事に実施

することができました。特筆すべきは大阪会場の受験者が東京会場を上回る34名となったことで、学生も4名にのぼり、緊急事態宣言下にもかかわらず大健闘いただきました。また、愛知県連と岐阜県連が協力しての岐阜会場の受験者数の増加、北九州での初級受験者の多さなどに努力の跡が見られます。あらためて全国の皆さんのご奮闘に感謝申し上げます。なお、受験者の最年長は91歳、最年少は11歳でした。試験に二の足を踏む方が多い中だけに、チャレンジしてください。若者と高齢者の方々の思いが嬉しく、心からの敬意を表する次第です。

なお、全受験者の解答用紙が23日までに各会場から本部へ届けられました。24日、25日の両日に採点作業が行われ、4月2日の中国百科検定委員会にて記念品を贈呈する成績優秀者が決定する予定です。

次回の新聞発送作業は
4月12日(月)午後1時半から
民主会館2階で行います。
前回お手伝いくださった方で
す。

飼林井内
犬小坪竹